

Z会進学教室 葛西通信 2月号

葛西教室に通う本科生の皆さんは、以下の四点を心がけるようにしましょう。

- 1 進学塾に通う中学生としての自覚を持つこと。
- 2 信頼の土台となるあいさつをきちんとすること。
- 3 書くことを大切にし、ノートをしっかりとること。
- 4 自習室を上手に利用し、自分で考えてもわからないことは遠慮なく先生に質問すること。

葛西教室より

葛西教室の卒業生の声をお届けします。

「大学生生活」

Z会卒業生 C.K.さん

みなさん、こんにちは。私は、現在、千葉大学教育学部3年に在籍しており、Z会には高校入試、大学入試とそれぞれお世話になりました。

中学生、高校生として葛西教室に通っているみなさんとは少し年齢が離れますね。高校入試や大学入試の方式、そして学習指導要領（学校で教える各教科の内容を定めたもの）も私の世代と現在では変わっていることと思います。そのため、今回は合格体験記ではなく、私の大学生活をこの葛西通信でご紹介させていただきます。大学とはどういうところなのだろう？とか、こんなことも学んでいるのか～というようなみなさんのイメージが膨らむ機会になれば嬉しいです。



しかし、まずは、少し大学に入る前の話から。

私は高校入試と大学入試のタイミングで合わせて3年程Z会に通っていました。最初に通い始めたのは、2016年（中学2年）からなので、それから8年も経ちます。



↑ドラゴン桜のロケ地にもなったけやき通り

ちなみに、私が経験した入試は、

高校入試：都立進学指導重点校の入試方式が、グループ作成問題（いくつかの学校がグループになって入試問題を作成する方法）から、自校作成問題に変更。

大学入試：大学入試センター試験から、大学入学共通テストに変更。

高校では理系選択なもの、2次試験では国語・英語・数学の受験。

どちらの入試も制度の過渡期だったので、Z会の先生方には本当に多方面で支援いただきました。

では、続いては大学生活について。

大学1年

1年目はコロナ禍の影響で授業の半分以上がオンライン。私の学部は、教育実習が3年と4年に控えている影響で、1年目は月曜から金曜まで、朝から夕方までほとんど授業が入っていました。英語や情報、スポーツなど、中学や高校でもあったような科目を取ったり、学部で決められた授業（小学校や中学校で科目を教えるために必要な知識や考え方を教わる）を受けたり、空いている時間に自分の興味のある授業を取ったりして過ごしました。

この、自分の興味のある授業を自由にとることができるのが、大学の面白さだと私は思います。中には個性あふれる授業内容や先生もいらっしゃると思いますが、案外対面で話すと面白かったりして...受講者が少なくても、先輩からの情報が少なくても挑戦するのが楽しいですね。（笑）

授業以外には、海外大学の学生と半年間、オンラインで交流するというプログラムがあり、イギリス人の学生と仲良くなりました。コロナ禍の過ごし方、学校や社会の制度の違い、イギリス王室など...現地の声をリアルタイムで聞くことができ、ダウントンアビー好きの私は非常に楽しい交流時間を過ごすことができました。（彼女は、去年日本に留学にもきており、1年間日本を満喫したそう。）

そんなこんなで、私の大学1年目は慌ただしく終わってしまいました。

大学2年

2年目ともなると、専門的な授業が増えてきます。教育的な視点から心理学を学んだり、小学校の各教科の指導の仕方について学んだり、書道や黒板の書き方を学んだりといった感じで... この黒板の書き方の授業を通して知ったのですが、黒板へのチョークの当て方やチョークの持ち方というのがあって、この使い方を駆使することで見やすい黒板を作ることができるのです。学校では最近、ホワイトボードや電子黒板が用いられることもありますが、Z会は黒板を使用しています。私がZ会で受講していた時「黒板の端から端まで使ってチョークで書いているのに見やすいな」と思った記憶がありますが、きっとチョークの長さや持ち方にこだわりがあったのではないかと勝手に思っております。



図工指導の授業での作品～大学の葉を用いて～↑



さて、授業以外では、他学部や他学科の人との交流が増えた1年だったと振り返ります。コロナ禍で対面での活動が少ない大学生活の始まりだったため、私は部活やサークルには入っていません。大学生と言えば部活やサークル活動も活発に行われるイメージがあるかもしれませんが、そういった体験はないため、ここでは割愛させていただきます。（もし、それらの話を聞きたい人がいたら、オープンキャンパスなどで聞いてみてください。活動の楽しさを伝えてくれる人がいるはずですよ！）しかし、友達を介した友達というように、知り合いが増えていくのが大学でしょうか。自分の教室がないため、授業と授業の空き時間や昼休みなどは、食堂やリフレッシュルームや空き教室などを自分たちで見つけます。この時に、隣に居たのが/来たのが友達の知り合いだったということが多々あるのです。そうすると、数珠つなぎで知り合いが増えていきます。千葉大学には10学部（令和6年度からは11学部）あるのですが、今では全ての学部に関わり合っている状態です。

←いつも混みあっていて、3年間で数えるほどしか利用したことがない学食のカレー

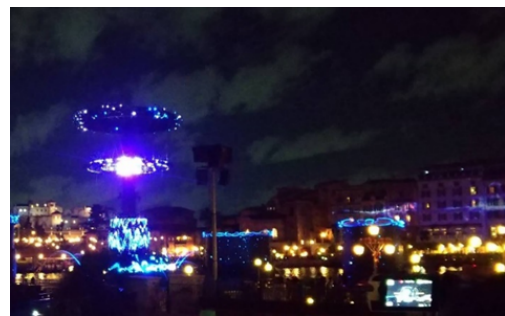
大学を出ると、そこは

ここで少し、大学以外のお話も。大学生になると、今までとは異なり平日に休みができます。1日中休みの日もあれば、午後から授業が全くない日もでき、課題に追われていなければ、自由に過ごすことができますでしょう。私はこの平日の休みを使って、TDRに行ったり、野球観戦をしたりすることが好きです。平日は土日と違って空いていることも多く、友達を伴って行くこともしばしば。今までで一番良かったのは、TDSの新しい夜のハーバーショー「ビリーヴ!～シー・オブ・ドリームス～」のリハーサルの日、学校から直接、夕方からのチケットで向かい、ショーを見ることができたことです。

自由な時間と行動が取りやすいのも、大学生活の特徴？なのではないでしょうか。（もちろん、学業が伴ってこそですが）



↑千葉ロッテ戦観戦



↑大学から直行して観たビリーヴ！

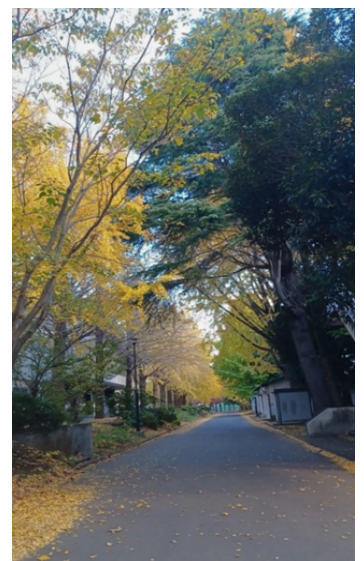
大学3年

2023年、現在です。今年は、1か月間の教育実習があったり、ゼミ（4年時に書く卒業論文のための研究室）に所属したりと、講義型の授業ではない活動が多くありました。ちなみに、私は小学校・中学校・高等学校の教員免許を取得する予定なので、今年は小学校に、来年は中学校に教育実習に行きます。事前準備、実習、振り返りなど、やるべきことは様々ありました。みなさんの学校にも教育実習の先生が来たことがあるのではないのでしょうか。私もその先生のように、授業をしたり観察をしたりしていました。

ゼミでは、4年生の先輩の卒業論文作成や、大学院生の実験で慌ただしいため、3年生は、実験の観察をさせてもらったり、論文を読んで議論し合う輪講をしたりします。私のゼミでは、食生活や食物学、食を通した教育をテーマとしているため、それらに関する興味のある論文を調べて、レジュメにまとめて、紹介します。この時、大変なのは、英語で記された論文を読みたい！と思った時です。分野によっては、なかなか日本で研究されておらず、英文に辿り着くこともしばしば... しかも、分野によって訳し方が異なる単語もあり、検索にかけても意味が繋がらない... そんな時には、とりあえず前後のニュアンスで読んで、詳しい人に後日聞く！！このようなスタイルで論文を読んでおります。（本当は自分で理解できるのが一番いいですね、笑）

来年度は大学生活も4年目に突入します。先輩の姿を見ていると、進路を決めつつ卒業論文の研究を行いまとめる、という日常が待っていると思われますが、“君たちの未来はまだ白紙”だと“1985年にエメット・ブラウン博士”も言っているの、この辺で筆をおこうと思います。

「大学生活」というテーマをいただき、今まで紹介してきましたが、少しでも大学の雰囲気をお伝えできたでしょうか。大学と一口に言っても、様々な大学、様々な学部、様々な学科があり、私の所属している学部特有のものもあれば、大学生全般に当てはまるものもあったかと思います。大学入試を控えている高校生の方も、大学入学まではまだ少し時間がある中学生の皆さんも、ぜひ色々な人の話を聞き、イメージを膨らませるなかのひとつの資料となれば、と。最後までお読みいただきありがとうございます。



イチヨウの葉が広がる道↑

月	日	曜	受付	本科生スケジュール				本科生以外の方対象のイベントなど	
1	28	日	10 ~ 20		中1・中2 1月度③			6V 確認テスト	
	29	月	14 ~ 22	3K 2月度①					
	30	火	14 ~ 22						
	31	水	14 ~ 22						
2	1	木		休室					
	2	金	14 ~ 22						
	3	土	14 ~ 22					15:00~16:00 新中1生対象講演会 『難関高校への高い合格率を誇るZ会進学教室の指導の秘密』	
	4	日	10 ~ 20		中1・中2 2月度①	2V 月例テスト	1V 月例テスト		
	5	月	14 ~ 22	3K 2月度②					
	6	火	14 ~ 22						
	7	水	14 ~ 22						
	8	木		休室					
	9	金	14 ~ 22						
	10	土	14 ~ 22						
	11	日	10 ~ 20		中1・中2 2月度②				
	12	月	14 ~ 22	3K 2月度③					
	13	火	14 ~ 22						
	14	水	14 ~ 22						
	15	木		休室					
	16	金	14 ~ 22						
	17	土	14 ~ 22					中学準備講座 開講	15:00~16:00 春期説明会
	18	日	10 ~ 20		中1・中2 2月度③				
	19	月	14 ~ 22						
	20	火	14 ~ 22						
	21	水	14 ~ 22						
	22	木		休室					
	23	金	14 ~ 22					15:00~17:30 新中1公開実力テスト	
	24	土	14 ~ 22					11:00~12:00 高校入試研究会(東京都入門編)	15:00~16:00 高校入試研究会(千葉県入門編)
	25	日	10 ~ 20		2K 実力テスト	2V 実力テスト	1V 実力テスト	14:00~16:50 新中2・新中3 学力診断テスト	
	26	月	14 ~ 22						
	27	火	14 ~ 22						
	28	水	14 ~ 22						
	29	木		休室					
3	1	金	14 ~ 22						
	2	土	14 ~ 22						
	3	日	10 ~ 20	新中2・新中3 本科3月度①				15:00~16:00 春期説明会	
	4	月	14 ~ 22						
	5	火	14 ~ 22						